

# 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定しました！

☎ 長寿介護課  
(25) 8029

## 【基本理念】

### 共に暮らし 共に支える 長寿たかしま

第8期計画（令和3年度から令和5年度まで）では、介護予防・健康づくりの充実・推進、認知症施策、介護サービス提供体制の整備、介護人材確保などの取り組みを強化し、すべての高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、5つの基本目標のもと、高齢者に対する取り組みを推進します。

#### 基本目標1

#### 地域で支える生きがいづくり

高齢者が心身ともに健康で、自立した日常生活を送ることができるよう多様な生活支援の充実、社会参加と地域における支え合いの体制づくりを進め、介護予防や重度化防止に向けて取り組みます。

#### 基本目標2

#### 暮らしを支える体制づくり

高齢化が一層進む中で、地域住民の困りごとを地域全体で受け止め、住民と医療・介護・福祉などの専門職が連携し、地域住民へのきめ細やかな充実した支援ができる体制づくりを目指します。

#### 基本目標3

#### 笑顔で支える認知症

認知症の方や家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症の正しい理解や認知症の方を地域で支える体制づくりに取り組めます。

#### 基本目標4

#### 安心安全を支える生活環境づくり

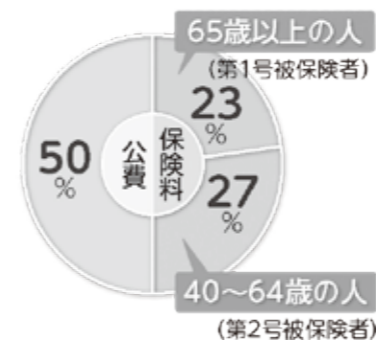
災害時において支援が必要になる高齢者に対して、地域全体で避難支援を行える体制づくりや感染症対策を関係機関等と連携しながら取り組みます。

#### 基本目標5

#### みんなで支える介護保険

適切な介護サービスを持続的に提供するため、給付の適正化に取り組みます。介護サービスの安定的な提供のため、介護職員や専門職の確保・定着に取り組みます。

介護保険の財源  
(利用者負担は除く)



介護保険は支え合いの制度です。介護保険は、「みんなで支え合う」仕組みのもと、老後の安心をお届けする大切な制度です。介護サービスの利用者数の増加にともない保険給付費が増加しています。計画の中では、3年間に必要な保険給付費を見込んでおり、その財源は、介護保険料と公費で半分ずつ負担しています。

## ◎介護保険料は据え置いています

65歳以上の方の介護保険料は介護サービスに必要な費用などから算出された「基準額」をもとに段階的に設定されています。

第8期の介護保険料は、皆さんの負担を増やさないよう介護給付基金を活用して、第7期と同額に据え置いています。

詳しくは4月に送付している「令和3年度介護保険料額通知書」をご覧ください。



## ますます元気に 高齢者「通いの場」 助成事業



「通いの場」とは、地域を拠点として高齢者の孤立や閉じこもりの防止、介護予防や健康づくりを目的に住民主体で運営する交流の場です。

高齢者の介護予防事業として、高齢者が人とふれあう場や気軽に話せる場として、通いの場の推進に助成し、地域のコミュニティサロンの活性化に向けて支援を行います。

### ▼助成の対象

「通いの場」の会場経費  
(会場借用料・光熱水費・保険料など)

### ▼助成費用

補助率 10分の10  
1団体当たり年 12万円を限度

※助成の条件など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 地域包括支援課  
(25) 8150

## 「高島市障がい者計画・障がい福祉計画（第6期）・障がい児福祉計画（第2期）」を策定しました



### 【基本理念】

- ▼人としての尊厳の尊重
- ▼障がいのある人の意思決定に配慮した生活の質の向上
- ▼障がいのある人もない人もみんなで参加する住みよい地域社会づくり

### 【主な基本目標】

#### ～総合支援体制・情報提供の充実～

地域の相談支援の拠点としての役割を担う相談支援センターで、ワンストップで気軽に相談できる総合的な相談業務を行います。また、自立支援協議会の機能を充実し、地域課題への対応を図ります。

#### ～療育・教育の推進～

医療的ケアが必要な児童が安心してサービスを利用できるよう体制整備を検討します。

#### ～安全・安心の確保～

避難行動要支援者となる障がいのある人について、実効性のある災害時個別計画を作成し、この計画に基づいて避難ができる体制づくりを推進します。

これらの基本目標を達成するため、障がい福祉計画・障がい児福祉計画（令和3年度～令和5年度）において数値目標等を設定しています。

この計画に基づき、障がいの有無にかかわらずすべての市民が共に生き、自立した地域生活、社会生活を営むことができる共生社会の実現に努めます。

☎ 障がい福祉課

(25) 8516



## 訪問看護サービスって、なに？

### 訪問看護とは？

病気や障がいなどで自宅で療養生活を送られている要介護の方や、治療・医療機器の使用が必要な方のご自宅へ看護師が訪問し暮らしをサポートするサービスです。

訪問看護サービスをご利用いただくには、契約が必要となります。また、利用料金は介護保険・医療保険の適用が受けられます。まずは、お気軽にお電話ください。

ウイルス等による感染予防対策は徹底して行っています。



新型コロナウイルスにも負けず、真心込めた看護が提供できるよう、日々笑顔で訪問に伺います。

高島市訪問看護ステーション  
☎(36) 8111

## あなたに代わって保育します！ 病児保育室「おひさま」からのご案内

☎ 子育て支援課 ☎ (25) 8136

### 【病児保育室とは】

子どもが病気の時、保護者が仕事などの都合で家庭で保育することが困難な場合に、病児保育室で子どもを一時的に保育するものです。

専任の看護師や保育士が保育しますので、安心してご利用いただけます。



### ○利用できる子ども

生後6か月から小学校3年生までの子ども  
※市外在住の方も、保護者が市内で勤務されている場合はご利用いただけます。

### ○保育場所

高島市民病院 健診棟  
病児保育室「おひさま」

### ○利用時間

月曜日～金曜日  
8時～18時30分  
(土曜・日曜・祝日・年末年始は利用できません。)

### ○利用料 (1人1日につき)

▼市内在住者 2,000円  
※在園児等減免措置あり  
▼市外在住者 4,000円

ご利用には事前登録が必要です。申請用紙などは、市のホームページ、病児保育室おひさま、子育て支援課、各支所にあります。



要チェック！



## 夢に向かってがんばる高島市出身の学生にエールを！

### 「たかしま学生エール便」プロジェクトのための寄付を受け付けています

市では、コロナ禍で帰省や移動を自粛し、学生生活やアルバイトに不安を抱えている、高島市出身で市外でひとり暮らしをする学生の皆さんに、心細さや日々の不安を少しでも解消していただければと、高島市の特産品を詰め合わせた「たかしま学生エール便」をお届けしています。

現在、このプロジェクトを官民連携で実施するため、プロジェクトに賛同する皆さんからの寄付金を受け付けています。

夢に向かってがんばる学生に皆さんの温かいご支援・エールをお願いします。



#### ▼寄付の方法

(1) ふるさと納税大手ポータルサイト「ふるさとチョイス」ガバメントクラウドファンディングのホームページから「たかしま学生エール便」で検索

※クレジット、AmazonPay、楽天Pay、d払いなどの電子決済が可能です。

☎ <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1220>



(2) 市役所総合戦略課の窓口でも寄付を受け付けています。

※寄付は、自治体への寄付「ふるさと納税」の扱いとなりますが、このプロジェクトへの寄付については、市内の方、市外の方とも返礼品はありません。

#### ▼寄付の使途

「たかしま学生エール便」プロジェクトに活用します。

#### ▼目標寄付金額 100万円

※目標達成後も受付期限まで寄付は受け付けます。

#### ▼寄付の受付期限

7月28日(水)

#### ▼応援メッセージのお願い

寄付をいただいた皆さんには、学生への「応援メッセージ」をお願いしています。

メッセージはクラウドファンディングサイトでの寄付申込時や、窓口での寄付の際にご入力・ご記入いただけます。

皆さんの「応援メッセージ」が不安を抱える学生の励みになりますので、ぜひメッセージをお寄せください。

また、いただいたメッセージは、市の「たかしま学生エール便プロジェクト」のホームページにも適宜掲載します。

#### 【ガバメントクラウドファンディング】とは

寄付受付ポータルサイト「ふるさとチョイス」で、ふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディング  
(引用 ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディング)

☎ 総合戦略課 ☎ (25) 8114

### 消防庁長官から表彰されました！ 高島市消防団 副団長 八木 高夫さん

令和2年度消防功労者消防庁長官表彰の受章者が発表され、高島市消防団から、八木 高夫副団長（安曇川）が永年勤続功労章を受章されました。八木副団長は43年という長い期間にわたり消防団員として勤務され、その成績が優秀であり、他の模範と認められた点が高く評価されました。高島市消防団はこれからも、地域防災力の要として市民の皆さんの役に立てる活動を実施していきます。（消防総務課）



### 教習所で操縦訓練を実施 消防車・救急車の運転技術を向上

4月18日（日）に、湖西自動車教習所の協力を得て、緊急車両の事故防止と運転技術の向上を目的とした操縦訓練を実施しました。訓練参加者は、経験豊富な先輩から運転時の注意やアドバイスをもらい、車を走らせました。今後も、運転技術の向上に努めるとともに、緊急車両の安全運転を心がけていきます。（警防課）



操縦訓練のようす

### 高島市消防団 入団式を行いました

4月2日（金）に、高島市消防本部で新規消防団員の入団式を開催しました。新規入団者は13人で、式典では高島市消防団長から新規入団者に辞令の交付が行われました。新規入団者は、これから厳しい訓練を受け、地域の皆さんの安全を守っていただくことに期待しています。（消防総務課）



辞令の交付



訓練のようす



入団式のようす

### 市民活動団体「大師山ボランティアサークル」が 第9回おうみ社会貢献賞を受賞！

4月9日（金）に、公益財団法人滋賀県市町村振興協会が主催する第9回おうみ社会貢献賞を受賞された「大師山ボランティアサークル」が、市役所を訪問し市長に受賞報告をされました。この賞は、まちの活性化に寄与することを目的に、地域に密着した社会貢献活動に地道に取り組んでいる民間の団体や個人に対して授与されます。受賞された団体の益々のご活躍が期待されます。（市民協働課）



### 市内のウエイトリフティング選手 全国の舞台で大活躍！

3月25日（木）から28日（日）に、石川県の金沢市総合体育館で行われた、第36回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会で、次の方々が健闘されました。（市民スポーツ課）

（敬称略）

階級	氏名	結果	学校
男子 55kg級	深見 健	2位	安曇川高校
女子 55kg級	堤 茉央	3位	安曇川高校
男子 73kg級	下坂 尚也	—	安曇川高校



深見 健さん



堤 茉央さん



下坂 尚也さん



### 「やまの健康」宣言・南深清水 『未来(あした)の私に出会う場所 ワク湧くきらり深清水』

南深清水地域は、農山村の活性化を目的として滋賀県が実施している「やまの健康」推進プロジェクトのモデル地域に選定され、住み続けられる地域づくりを目指して活動しています。県内では柿の産地として知られていますが、高齢化や後継者不足による耕作放棄地の対策としてオリーブの栽培を始めました。今後は、柿やオリーブの商品化などを進め、地域の魅力を発信しながら、「極上の癒し空間」を提供できる地域を目指します。（農業政策課）

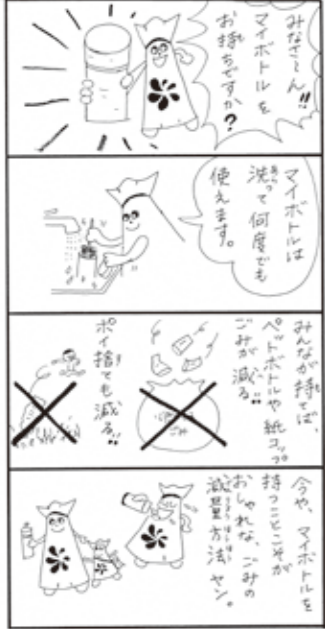


地域の活性化に向けた計画



オリーブの定植

マイボトルでゴミ減量



環境にやさしく、オシャレなものも多いので、皆さんもぜひ使ってみるヤン！



3つのメリット

- 環境に優しい**  
ペットボトルなどの原材料の使用削減につながります。
- 高い機能性**  
飲みごろの温度を保つことができるボトルもあります。
- 飲料代の節約**  
年間の飲料代は外で購入するよりずっと少なくなります。

皆さんはマイボトルをお持ちですか？  
**オシャレでエコなマイボトル**  
マイボトルは、洗って何度でも使用することができます。環境の面からもおすすめです。グズです。

可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和2年4月分	1,162t
令和3年4月分	1,137t (前年比 25t 減)



安全安心

交通事故発生状況

☎高島警察署 ☎(22)0110

(令和3年4月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	36件	+22件
死者数	1人	+1人
傷者数	56人	+35人

発生場所	件数
マキノ	3件
今津	9件
朽木	2件
安曇川	9件
高島	5件
新旭	8件

※概数



火災・救急・救助件数

☎消防総務課 ☎(22)5401

(令和3年4月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	0件
車両	0件	0件
林野	0件	1件
その他	3件	8件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	14件	48件
一般負傷	28件	135件
急病	142件	588件
その他	36件	105件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	0件
交通事故	2件	4件
水難事故	0件	0件
その他	0件	5件

環境放射線測定結果

☎原子力防災対策室 ☎(25)8133

4月平均値(平日測定) 前月平均値

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.061 μSv/h	0.064 μSv/h
今津(今津支所車庫付近)	0.038 μSv/h	0.036 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.059 μSv/h	0.058 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場)	0.048 μSv/h	0.050 μSv/h
高島(高島支所東側駐車場)	0.059 μSv/h	0.068 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側駐車場付近)	0.069 μSv/h	0.053 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。  
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2μSv/h以下です。

一人一台タブレット型端末を整備しました！

校内だけでなく、校外のさまざまな教育活動においても、インターネット接続が可能となるよう、スマートフォンと同じ通信方式(LTE)を採用しています。



大型テレビ

小中学校のすべての普通教室や特別教室に設置している大型テレビやプロジェクターと一人一台のタブレット型端末を効果的に活用し、子どもたちにとって、最適な学びの実現を目指します。

新たなICT環境での学び方改革！

ICTを活用することで...

教師が課題を配付したり、子どもたちが解答を提出・共有したりできるアプリを活用し、協働的な学びが可能となります。また、他の学校との交流や、さまざまな分野で活躍されている専門家、海外の人たちと意見交換を積極的に行い、社会とつながる学びを推進します。

ICTを活用した

子どもたち同士の学び合い活動の充実を図ります。



タブレットを使った授業の様子

早めの梅雨に備えて

「備えあれば憂いなし」。コロナ対策に忙殺される日々が続く中で気が付けば今年も6月からの出水期を迎える季節となりました。

私自身、市長に就任させていただいてから、平成25年の台風18号をはじめとしたさまざまな災害への対応を経験し、災害が発生する都度、全体の被害状況を把握し、そのうえで現場確認を行い、復旧対応等の優先順位を検証しながら必要な対策を講じてきました。また同時に、これまでの経験をいかしながら常に防災対策の見直しなども行ってきました。

例えば、昨年度には、市内に60か所ある広域避難所ごとに当該避難所指定職員を一人ずつ責任者として設置しましたが、頻発する災害に対応するため災害時の職員参集体制を見直し、今年の6月1日から指定職員を含め、複数の職員で対応する体制として、避難所の早期開設や適

切な運営に向けた体制を充実させました。

また、全国的にも毎年、台風などによる甚大な被害がもたらされる中で、災害対策基本法の改正を踏まえ、これまで市が発表していました避難情報について、「避難勧告」という表現を廃止し、「避難指示」に一本化するなど、この見直しも行ったところです。

市としては、これまでから早期に広域避難所を開設し、積極的に自主避難を促してきましたが、この改正内容等につまみして、市民の皆さんに災害発生時の危険性をより分かりやすくお伝えしていきたいと考えています。近畿地方は観測史上最も早い梅雨入りとなりました。市民の皆さんにもお住まいの地域を今一度見直していただき、共に有事に備えていただきたいと思います。

福井正明

市長雑記



あなたの周りに高島市に移住・定住を  
考えておられる方はいませんか？

## 若者の移住や定住の促進に取り組んでいます！

お知り合いの方で、Uターンを検討されているご家族の方や、移住を検討されている方などがおられましたら、定住相談窓口をご利用ください。

☎ 市民協働課  
(25) 8526

### 定住相談窓口

専門の相談員である移住・定住コンシェルジュが住まいや仕事の相談をはじめ、暮らしの相談など移住に関する各種相談を受け付けています。



### 空き家紹介システムの運用

移住者向けに市内の空き家を紹介しています。子育て世代や田舎暮らしを始めたい方などにおすすめの空き家も登録しています。



### 移住専用のホームページ

「高島で暮らそう。」

ホームページでは、空き家物件やイベントなどさまざまな移住に関する情報を掲載しています。

右の二次元コードから  
ご覧いただけます。



### 移住検討者向け小冊子の配布

定住相談窓口や市内の公共施設、観光施設等では、移住を検討している方向けの小冊子を配布しています。この小冊子はホームページからご覧いただけます。

この表紙が目印！



## あしん 元気生活

☎ 地域包括支援課 (地域包括支援センター) (25) 8150  
FAX (25) 8054

### 6月の「あいの会」

- ▼日時 6月17日(木) 13時～16時
- ▼場所 高島総合健康福祉センター
- ▼内容 認知症の理解とケア  
講師：認知症介護指導者 高田 栄亮氏
- ☎・☎ 高島市社会福祉協議会  
(36) 8222

### このような症状はありませんか？

こころが…	体が…	普段の行動が…
<input type="checkbox"/> イライラする	<input type="checkbox"/> うまく眠れない	<input type="checkbox"/> 服装に気を使えなくなった
<input type="checkbox"/> 涙もなく悲しい	<input type="checkbox"/> 頭痛や肩こりがある	<input type="checkbox"/> 外出したくなくなってきた
<input type="checkbox"/> 不安感がある	<input type="checkbox"/> 胃腸の調子が良くない	<input type="checkbox"/> 食欲がない・食べ過ぎる・飲みすぎる
<input type="checkbox"/> やる気が起きない	<input type="checkbox"/> 食欲が落ちた	<input type="checkbox"/> 好きなものに興味がわかない

当てはまるものが多いほど、こころの病気になっている可能性があります。  
(出典 | 認知症介護をする人のメンタルヘルスケア 小野寺 敦志)

### 家族介護教室 「あいの会」

認知症のケアなどを学ぶための学習会で、これまで家族を介護してきた方が、自身の体験を踏まえて介護についてのアドバイスをを行います。

介護を一生懸命していると気付かないうちに介護ストレスが溜まり、身体的・精神的にも疲れてしまうと「介護うつ」を発症してしまうこともあります。自身の体の変化に気付き、介護を抱え込みすぎないようにしましょう。

## 介護によるストレスを 軽減しましょう

## むし歯予防のための3つのポイント

**歯のクリーニングをしましょう**  
家族全員が定期的に歯科医院で歯のクリーニングをして、お口の中の菌の数を減らしましょう。



**取り箸を使いましょう**  
家では自分のお箸やスプーンを決め、お鍋などみんなで食べる食事は、取り箸を使うようにしましょう。

**噛み与えはやめましょう**  
親や周りの大人から子どもへの口移しは、菌が移り、虫歯になりやすくなるので、噛み与えはやめましょう。



6月4日は『むし歯の日』  
この機会にお口の健康について家族で話し合ってみてください。

## 6月4日(金)～10日(木)は『むし歯予防週間』！ 今日から始めるむし歯予防

むし歯のなりやすさは、3歳までで決まります。少し驚きませんか？生まれてくる赤ちゃんのお口の中には、実はむし歯菌はいません。成長する中で、家族や身近な大人から感染してしまいます。



## 全血献血を 実施します

- ▼日時 6月18日(金)  
① 10時～11時30分  
② 13時30分～15時30分
- ▼場所 ①安曇川保健センター  
②高島市民病院
- ▼対象 16歳から69歳の方  
(初めての方は64歳まで)

※服薬中、妊娠中の方など献血をご遠慮していただくことがあります。詳しくは市のホームページをご覧ください。

## 『食育』の 主役は皆さん

**朝食** 朝ごはんを食べる

高島産の食材を  
味わう

食事のバランスを  
整える

薄味を心がける

国では、6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」と定めています。市では、「高島市食育推進計画(第3次)」を策定し、「食育」の取り組みを進めています。

## 6月は食育月間



「食育月間」をきっかけに  
できることから取り組んでみましょう！